



平成27年11月17日

国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所

『清水港で「みなと」を学習！！』

～小学校児童が清水港を見学しました。～

1. 概要：

国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所では、社会学習のために港の見学を希望する小学校に港湾整備の現場や港の様子をご案内しています。

今回は、裾野市立須山小学校の要請を受け、5年生23名と引率の先生方2名が水産業や漁業に携わる仕事内容について学習するために清水港を訪れました。

当日は、用船に乗船し、港内を1周しながら当事務所職員から清水港の特徴、港の果たす役割や、国際コンテナターミナルの荷役、整備中の防波堤等の工事現場を見ながら説明を受けました。また、八洲水産(株)のご協力を得て、普段は見るのが難しい冷凍マグロ倉庫見学に加え、清水港の漁業について説明を受けました。

2. 見学の様子

別紙

3. 日時・場所

平成27年11月6日(金) 9:00～10:40

八洲水産(株)冷凍マグロ倉庫、清水港内(船上)

4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、
港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス

5. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整課 堀池

Tel 054-352-4148 Fax 054-353-3072

○見学の様子



《船による港内見学の様子①》



《船による港内見学の様子②》



《冷凍マグロ倉庫見学の様子①》



《冷凍マグロ倉庫見学の様子②》

【参加者の感想】

- コンテナの色分けの理由や、冷凍や冷蔵ができるコンテナがあることも知りました。(女子)
- 日本で消費されるマグロの約半分が清水港で水揚げされることを初めて知りました。クレーンの色にも気を配っていて、すごいと思います。いろいろな国と貿易をしていることも知りました。(女子)
- 船に乗って、コンテナをクレーンで運ぶところをわかりやすく説明してくれて、ありがとうございました。(女子)
- マイナス70度の冷凍マグロ倉庫は本当に寒かったです。マグロはカチカチに凍っていて、冷たかったです。(男子)
- マグロの頭の方に大きな穴があいている理由がわかりました。マグロには不要になる部分がほとんどないことも知りました。(男子)
- マイナス70度の冷凍庫の中は、とても寒く、ぬらしたタオルもすぐ凍ってしまいました。質問にも丁寧に答えてくれたので、よくわかりました。(女子)
- 船では、大きなコンテナやクレーンが見られてよかったです。(男子)
- 船に乗って大型クレーンを見たとき、とても大きかったので驚きました。(女子)